

会 議 録

1. 会議の名称 障害者施策推進委員会
2. 開催日時 令和8年5月26日(火)
午前10時開会
3. 開催場所 熊取町役場北館3階大会議室
4. 議題
 - (案件1) 第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画策定の令和7年度実績について
 - (案件2) 第8期障がい福祉計画・第4期障がい児福祉計画(案)定について
 - (案件3) 基幹相談支援センターについて
 - (案件4) その他
5. 公開・非公開の別 公開
6. 傍聴者数 1名
7. 審議等の概要
主な意見
 - (案件1) ①(委員) 実績値が計画値より少ないということは、充足しているということなのか。
⇒サービスによっては充足していることもあるかと思うが、周知については相談支援事業所から周知していただいているが、周知不足のサービスもあるのではないかと考える。
 - ②(委員) 大阪府の方針に基づいた数値目標を盛り込むと齟齬が出るのがこの計画の特徴とみられるので、報告のときには説明をいれると分かりやすくなる。
 - ③(委員) 令和7年10月より創設の就労選択支援について、具体的なアクションはあるのか。
⇒今年度になり、少しずつ利用者は出てきている。サービス提供できる事業所が増えず、今後注視していきたい。
 - ④(委員) 就労選択支援については、令和7年10月からスタートした事業で調整期間である。今後、就労継続支援A型のサービスを受ける際は、就労選択支援サービスを受けることが必須になってくるので、段階を追って受けるサービスとなる。よって、現在熊取町での実績ゼロというのは仕方ない。
 - ⑤(委員) 強度行動障害への支援の充実について、該当者が何名か。地域で生活している人はどれくらいいるか把握しているか。

⇒詳細は把握していない。

- ⑥ (委員) 地域移行支援の実施主体である町として、事業所へアプローチしていく必要があるのではないか。部会が無いなかで、町としてどう考えていくか姿勢はどうなのか。

⇒現在、精神障がい部会と地域生活支援拠点部会があり、今後はより活発に部会を開催していきたい。

- ⑦ (委員) 自立生活援助について、「対象者がなく、計画値を下回る実績であった」と記載されているが、対象者がいないというよりは、サービス提供している事業所自体が熊取町を含めた近隣にないから、このサービスを使えていないのではないかと。そうであれば、「事業所がなく、周知できていない」と記載すべき。

⇒わかりました。

- (案件2) ① (委員) 6月末に大阪府より基本的な考え方が公表され、熊取町の目標数値が決まってくると思うが、疑問点についてを大阪府に質問はできるのか。⇒確認します。

- ② (委員) 利用者へのヒアリング項目を教えてもらえないか。コミュニケーション支援が難しい利用者へのヒアリング方法をどのようにするのか。保護者の意見だけでなく、利用者の意見を聞けるように聞き方を考えてほしい。

⇒6月末に公表される大阪府の基本的な考え方、および前回実施したヒアリング内容を参考に作成する予定であるため、現時点で公表できるものはない。ヒアリングの仕方については、事業所と相談させていただき、利用者本人の意向を最重要に進めたいと考えている。

(案件3) 意見等なし

(終了)

8. 審議会の情報	名称	障害者施策推進委員会
	根拠法令	障害者施策推進委員会規則
	設置期間	平成25年4月1日～
	所掌事務	障がい者に関する施策について、町長の求めに応じて意見具申をおこなう。
	委員数	14人

9. 担当課 健康福祉部障がい福祉課